

東京医科歯科大学「医療ビッグデータによるトータル・ヘルスケアイノベーション創出の
基盤構築プロジェクト」にご参加頂いている方へ

研究課題「リアルワールドデータを用いた歯の喪失リスク予測モデルの構築」に関する
お知らせ

承認番号： 第D2024-002番

研究期間： 歯学部倫理審査委員会承認後から2026年3月31日

研究責任者（本学）：

東京医科歯科大学病院歯周病科 特任助教 三上理沙子

<研究の目的・方法について>

研究目的：歯の喪失は咀嚼、嚥下、発声などの口腔機能や審美性の低下に関わり、生活の質や全身の健康に影響を与えます。これまでに歯の予後予測に関する研究が行われてきていますが、歯の喪失を予測する正確なモデルは確立されていません。そこで本研究は東京医科歯科大学大学病院を受診した患者の口腔内、全身の状態、治療の受診状況などを分析・探索し、歯の予後を予測するモデルの作製を目指します。

研究方法：本学の「医療ビッグデータによるトータル・ヘルスケアイノベーション創出の基盤構築プロジェクト」に基づいて、申請・提供された診療情報等を使用したデータベース研究を実施します。そのデータベースには東京医科歯科大学大学病院を受診し、広範同意が取得された口腔内の情報や受診時の状態、検査、治療についての情報が含まれ、それらの評価・分析を行います。

研究期間：実施承認日～2026 年 3 月 31 日

<対象となる患者さん>

本学の「医療ビッグデータによるトータル・ヘルスケアイノベーション創出の基盤構築プロジェクト」に基づいて同意をいただき、本学歯科を受診した患者さん。

<研究に用いる試料等の保管>

本学の「医療ビッグデータによるトータル・ヘルスケアイノベーション創出の基盤構築プロジェクト」に基づき、同意をいただいた患者さんの診療情報を研究に用います。お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報が削除、仮名化加工された情報のみが抽出され、分析に用いられます。そのため個人を特定できる情報は研究者には提供されません。

提供された各種データは大学の方針に従って、研究成果公表後 10 年間、東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野PC 内に保管します。保管期間を終了した情報は廃棄するものとし、その方法は文書データの場合はシュレッダーにより、電子データはファイル消去によるものとします。提供されたデータを他の研究に二次利用することはありません。

<本研究の利益相反>

本研究の実施にあたっては、利益相反はありません。

<研究組織>

東京医科歯科大学病院歯周病科 特任助教 三上理沙子

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野 教授 岩田隆紀

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野 講師 水谷幸嗣

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科健康推進歯学分野 教授 相田潤

東京医科歯科大学統合教育機構 特任助教 石丸美穂

<問い合わせ先>

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

照会先・研究事務局：

東京医科歯科大学歯周病科 特任助教 三上理沙子（研究責任者）

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 電話：03-5803-5488

苦情窓口：

東京医科歯科大学歯学部総務係

電話：03-5803-5404（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）

※他の研究参加者の個人情報や研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができます。ご希望の際は、上記の研究者連絡先までお問い合わせください。